【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成21年5月21日(2009.5.21)

【公表番号】特表2008-534546(P2008-534546A)
【公表日】平成20年8月28日(2008.8.28)
【年通号数】公開・登録公報2008-034
【出願番号】特願2008-503447(P2008-503447)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　 9/10　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/04　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/167　 (2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/4166　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　13/08　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　 9/10
Ａ６１Ｋ　47/04
Ａ６１Ｋ　31/167
Ａ６１Ｋ　31/4166
Ａ６１Ｐ　13/08
Ａ６１Ｐ　35/00

【手続補正書】
【提出日】平成21年3月31日(2009.3.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ｉ）抗アンドロゲン薬剤および／または細胞静止剤から選択される１以上の活性物質および／またはプロドラッグの初期増加投与量を与える第一の成分；および
ｉｉ）硫酸カルシウムから選択される生分解性セラミックキャリヤー中に抗アンドロゲン薬剤および／または細胞静止剤である１以上の活性物質を含む放出制御性医薬組成物を含む第二の成分
を含む前立腺関連疾患の治療のためのキット。
【請求項２】
前記第一の成分および／または前記第二の成分が、前立腺への局所投与用の医薬組成物である請求項１に記載のキット。
【請求項３】
前記硫酸カルシウムが、粉末形態である請求項１または請求項２に記載のキット。
【請求項４】
前記硫酸カルシウムが、その半水和物もしくは２水和物またはそれらの混合物である請求項１～３のいずれか一つに記載のキット。
【請求項５】
水を基礎とする溶液である第三の成分をさらに含む、請求項１～４のいずれか一つに記載のキット。
【請求項６】

前記抗アンドロゲン薬剤が、フルタミドから選択される請求項１に記載のキット。
【請求項７】
前記細胞静止剤が、シクロホスファミドである請求項１に記載のキット。
【請求項８】
前記第三の成分が、第一の成分および／または第二の成分と共に調製されている請求項５に記載のキット。
【請求項９】
前記第一の成分が、経口、経皮、肺、鼻、舌下、直腸またはいずれかの非経口経路によって投与されるか、または前立腺組織に局所投与される請求項１～８のいずれか一つに記載のキット。
【請求項１０】
前記第二の成分が、経尿道、経直腸または経会陰経路を介して前立腺組織またはその近傍に注射される請求項１～９のいずれか一つに記載のキット。
【請求項１１】
前記第二の成分が、前記第一の成分と同じ場合に投与されるか、または前記第一の成分の投与から７日以内に前記第２の成分が投与される請求項１～１０のいずれか一つに記載のキット。
【請求項１２】
前記前立腺関連疾患が、前立腺癌、良性前立腺肥大症、または急性もしくは慢性前立腺炎から選択される請求項１～１１のいずれか一つに記載のキット。
【請求項１３】
前記前立腺関連疾患が、前立腺癌である請求項１２に記載のキット。